

クロアリヅカエンムシ コウチュウ目エンムシ科

Hetaerius optatus Lewis

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

全国的に記録の少ない種で、石川県でもわずか1例が知られるに過ぎない。

形態

体長2.1~2.5mm。全体黒色で体表には長毛を持つが、一部には欠くものもいる。各脚の脛節が強く平圧されていて幅広く、特徴的な外観を呈している。

国内分布

北海道、本州、四国、九州に分布するが、その分布は極めて局所的である。

県内分布

能美市鍋谷の蟹淵付近で2004年6月に採集された1例が知られるのみである。

生態

アシナガアリ *Aphaenogaster famelica* Smith と共生関係にあることが報告されているが、詳細な生態はまったくわかっていない。

生息地の条件

詳細は不明である。

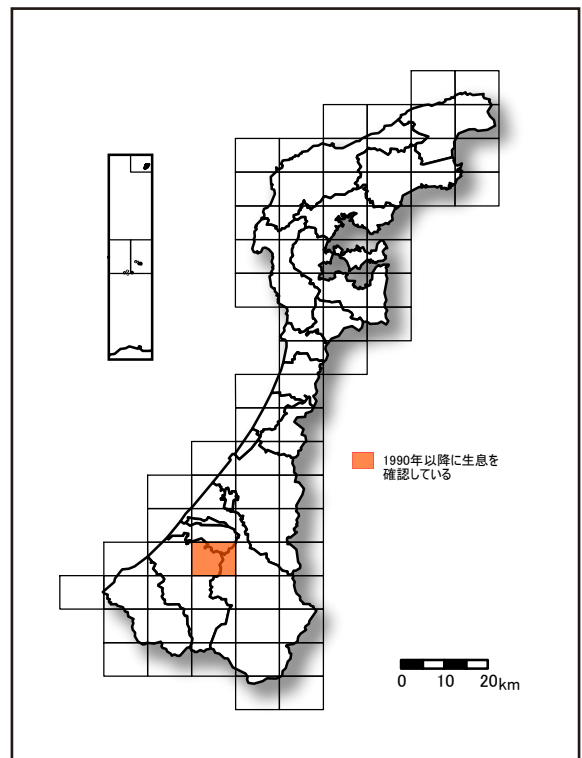
参考文献

Maruyama, M (2004) Symbiotic host of the myrmecophilous histerid beetle, *Hetaerius optatus* (Coleoptera, Histeridae, Hetaeriinae). *Elytra*, (32) : 326.

吉道俊一 2005. 石川県におけるクロアリヅカエンムシの採集事例. 甲虫ニュース, (149) : 22.



標本提供者: 吉道俊一



県内の分布